

## 体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和5年6月27日

評価対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

評価項目		評価視点	評点
1	施設の活性化	・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか	3.8点
		・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか	3.8点
2	サービス向上	・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしようとする職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか	3.4点
3	施設設備の点検・維持管理	・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか	2.8点
4	管理経費の効率化	・施設管理に係る経費の効率化が図られているか	2.8点
合 計 点			16.6点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			良

### 評価委員会の意見

○コロナ禍及び物価高騰による厳しい経営環境の下で、指定管理者として利用者の増加に向けた新しい自主事業の取り組みや、運営経費の削減に努めるなど、非常に努力していると評価できる。

○物価高騰により運営経費の負担が増すなか、安定した施設の管理運営を実現するために、指定管理料全般の見直しを町と協力しながら検討していただきたい。

○ボランティアとして岐南中学校生徒の参加・協力を得ながらイベントを開催したことは、地域と連携した指定管理業務遂行の新たな可能性を切り拓いたものとして評価できる。全ての世代の町民スポーツ活動を奨励するという観点からも評価できる。

○指定管理者制度導入当時とは大きく異なる環境に置かれていることを考えれば、指定管理者は指定管理業務を遂行する上で構造的、根本的な問題に直面することになっているといえる。そうした問題点を洗い出し改善していくため、ミズノと町の間で率直に話し合い、新しい指定管理のあり方を模索していただきたい。